

**カーボンニュートラルと向き合う
シードの取り組み紹介
～BLUE SEED PROJECT参加のお願い～**

2023年2月17日



株式会社 シード

シードの使命

『眼』の専門総合メーカーとして、
お客様の『見える』をサポートする

コンタクト
レンズ

コンタクト
レンズ
ケア用品

その他事業

- 本社：東京都千代田区神田錦町 2-11 三洋安田ビル
- 設立：1957年10月9日（昭和32年）
- 上場：1989年12月（平成元年12月） 東京証券取引所プライム市場 証券コード：7743
- 資本金：1,841百万円
- 従業員：985名（連結） ※2022年3月末現在
- 営業所：8（札幌・東京・名古屋・大阪・福岡 他）、その他駐在12（盛岡・静岡 他）※2022年3月末現在
- 工場・研究所：シード鴻巣研究所（埼玉県鴻巣市）





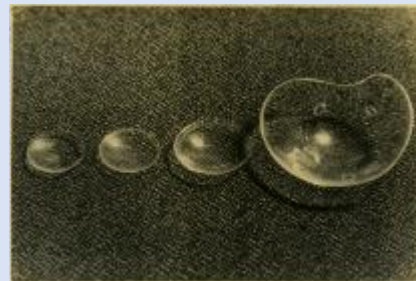
順天堂大学医学部眼科学
研究員 厚澤 弘陳 (故人)

創業

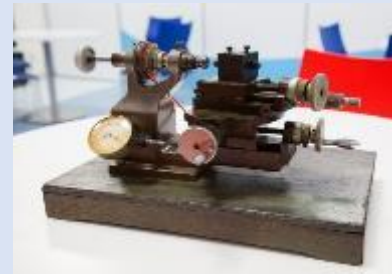
順天堂大学のコンタクトに関する研究に協力



「東京コンタクトレンズ研究所」
当時の社屋



創業当時の強角膜コンタクトレンズ



製造当初にハードコンタクトレンズを削っていた旋盤機

順天堂大学医学部眼科学 佐藤 勉初代教授と共に研究大学の眼科学教室の中で誕生

1951

1957

1972

1987

日本初のソフトコンタクトレンズ
「マイコンソフト」を発売



©(株)東京コンタクトレンズ研究所



東京コンタクトレンズ研究所から
株式会社シードへ商号変更

©(株)東京コンタクトレンズ研究所

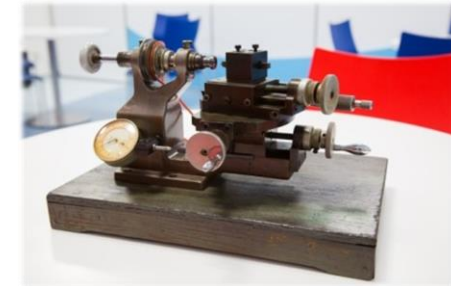
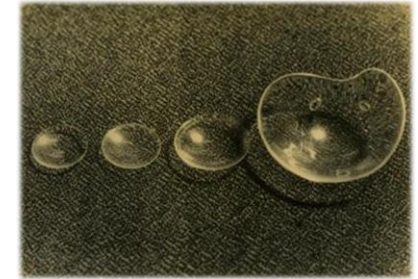


株式会社 シード



本郷三丁目の社屋 (当時)

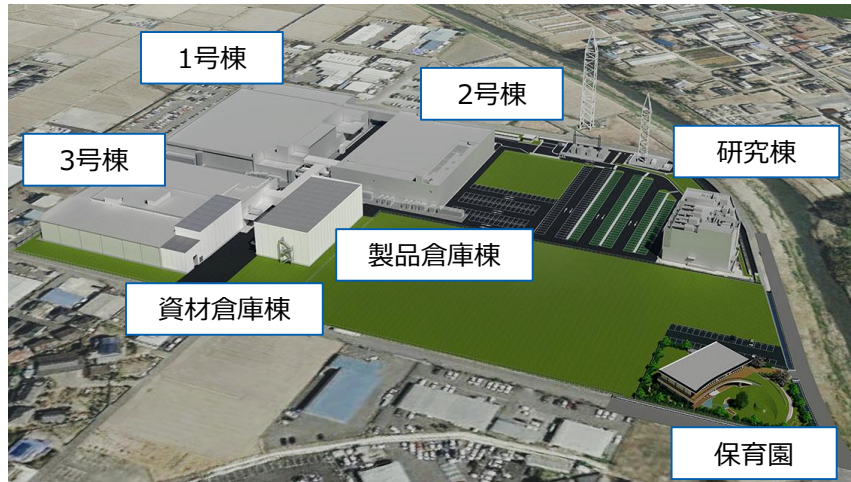
- 2003年10月 両面モールド製法の認可取得
- 2004年6月 「シード 2ウィークピュア」発売 (国産初の2weekレンズ)
- 2007年7月 鴻巣研究所 竣工
- 2009年3月 「シード 1dayPure」発売 (国産初の1dayレンズ)
- 2011年12月 「シード 1dayPureうるおいプラス」発売
- 2012年 サークルコンタクトレンズ「シード Eye coffret 1day UV」発売
- 2012年6月 「シード 1dayPure マルチステージ」発売
- 2014年6月 「シード 1dayPureうるおいプラス乱視用」発売
- 2014年 東京証券取引所市場第二部に市場変更
- 2014年8月 鴻巣研究所 2号棟 竣工
- 2016年6月 研究棟 竣工
- 2017年9月 鴻巣研究所3号棟 竣工
- 2017年3月 東京証券取引所市場第一部に市場変更
- 2017年10月9日 創立60周年
- 2018年4月 複合型の保育・児童施設「ふくろうの森」開園
- 2018年7月 「シード ワンデーピュアうるおいプラスFlex」発売
- 2021年4月 カラーコンタクトレンズ「ベルミー」発売
- 2022年10月9日 おかげさまで、創立65周年



埼玉県にある鴻巣研究所の3つの生産棟（研究棟を除く）は、コンタクトレンズ製造能力では国内最大※を誇る

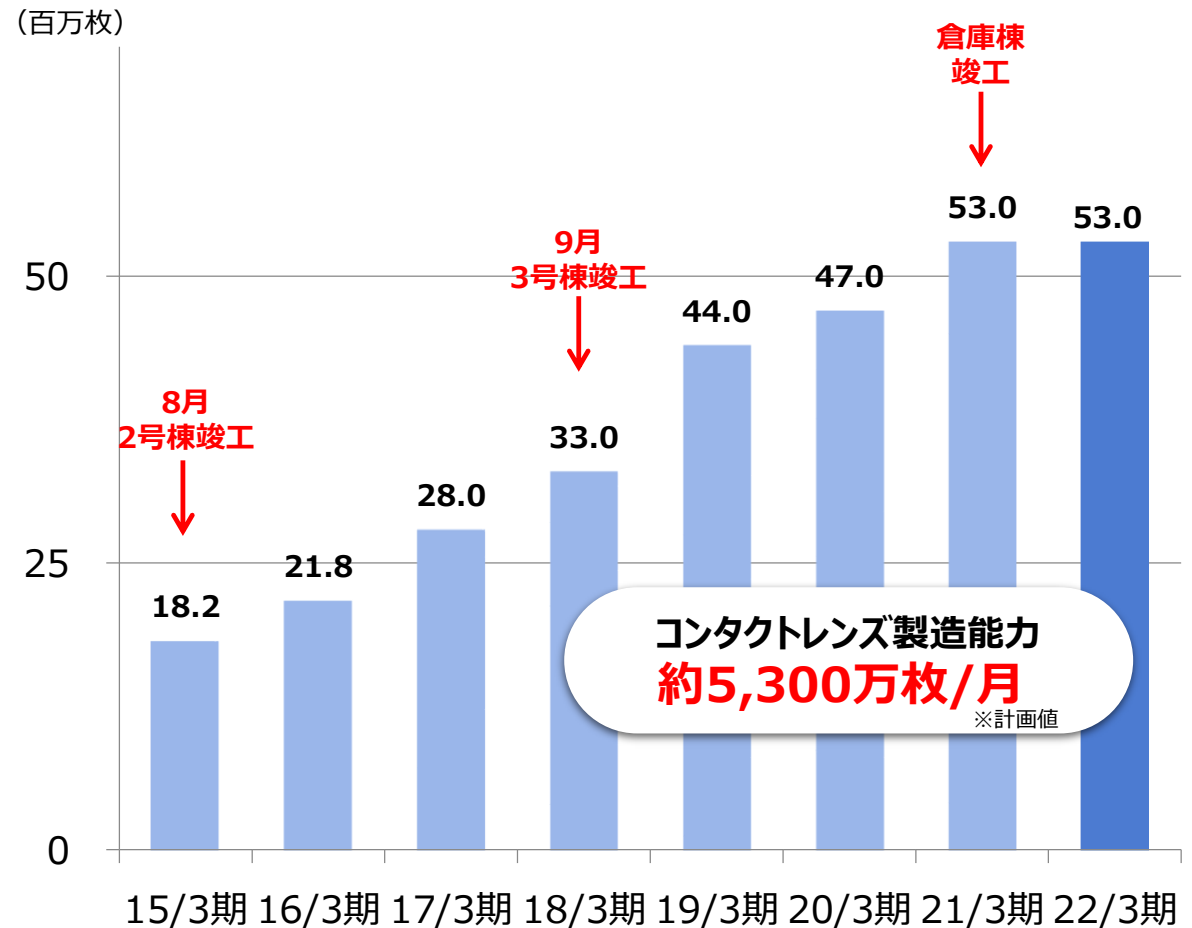
※当社調べ

<鴻巣研究所全体の鳥瞰図>



建物名	延べ床面積	ライン
1号棟	約14,200㎡	多品種対応ライン
2号棟	約9,700㎡	超大量生産ライン
3号棟	約12,500㎡	大量生産ライン
研究棟	約3,640㎡	—
資材倉庫棟	約2,250㎡	—
製品倉庫棟	約5,000㎡	—

<月間製造能力推移（1day・2week）>



商品ラインナップ

1day・2weekからハードコンタクトレンズまで、幅広い商品展開で細分化するニーズにきめ細かく対応しています。

■ 純国産Pureシリーズ



シード1dayPure
うるおいプラス



シード1dayPure
View Support

遠近両用



シード1dayPure
EDOF



シード2weekPure
うるおいプラス

■ シリコンハイドロゲル素材 **NEW**



シード1day Silfa

■ 従来型コンタクトレンズ

ハードコンタクトレンズ
全7種8品

ソフトコンタクトレンズ
全3種

乱視用



シード1dayPure
うるおいプラス乱視用

遠近両用



シード1dayPure
マルチステージ

乱視用



シード2weekPure
うるおいプラス乱視用

遠近両用



シード2weekPure
マルチステージ



シード AirGrade 1day
UV W-Moisture

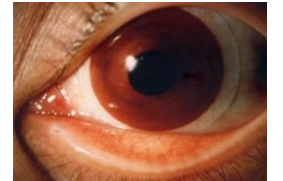
■ オルソケラトロジーレンズ

ブレスオーコレクト

■ 特殊レンズ

シード Bi-Expert
ユーソフト

シード 虹彩付ソフト



■ サークルレンズ



シード Eye coffret 1day UV M

シード Eye coffret 1day UV M
View Support
シード Eye coffret 1day UV M
TORIC

■ カラーレンズ **NEW**



ベルミー

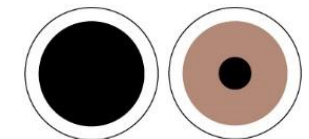
■ Fineシリーズ



シード1dayFine UV plus



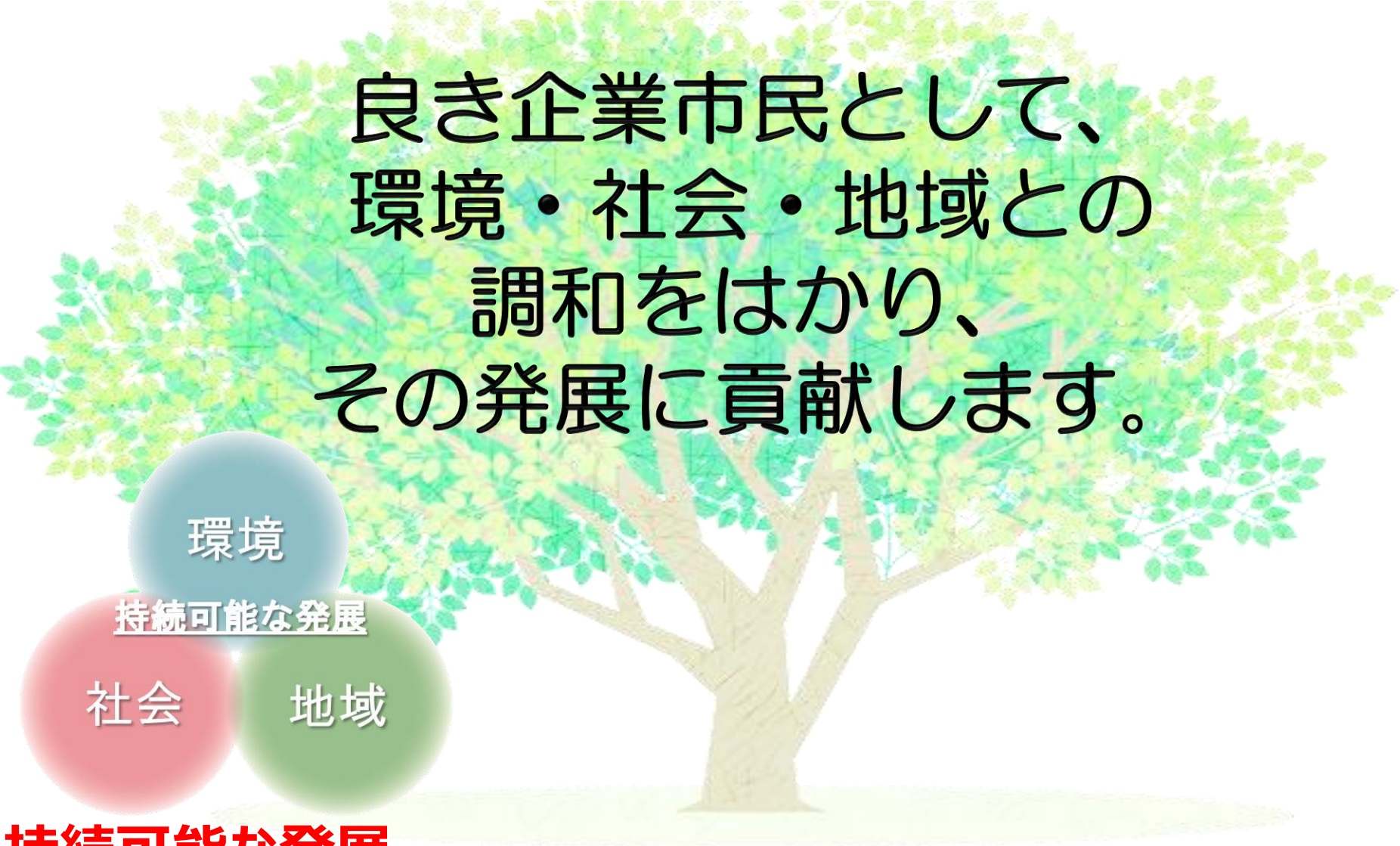
シード2weekFine UV plus



羞明の軽減および整容目的で開発され、角膜白濁、虹彩異常、瞳孔異常の患者様のためのオーダーメイドレンズ



ヒロインメイク
1day UV M



良き企業市民として、
環境・社会・地域との
調和をはかり、
その発展に貢献します。

環境

持続可能な発展

社会

地域

持続可能な発展

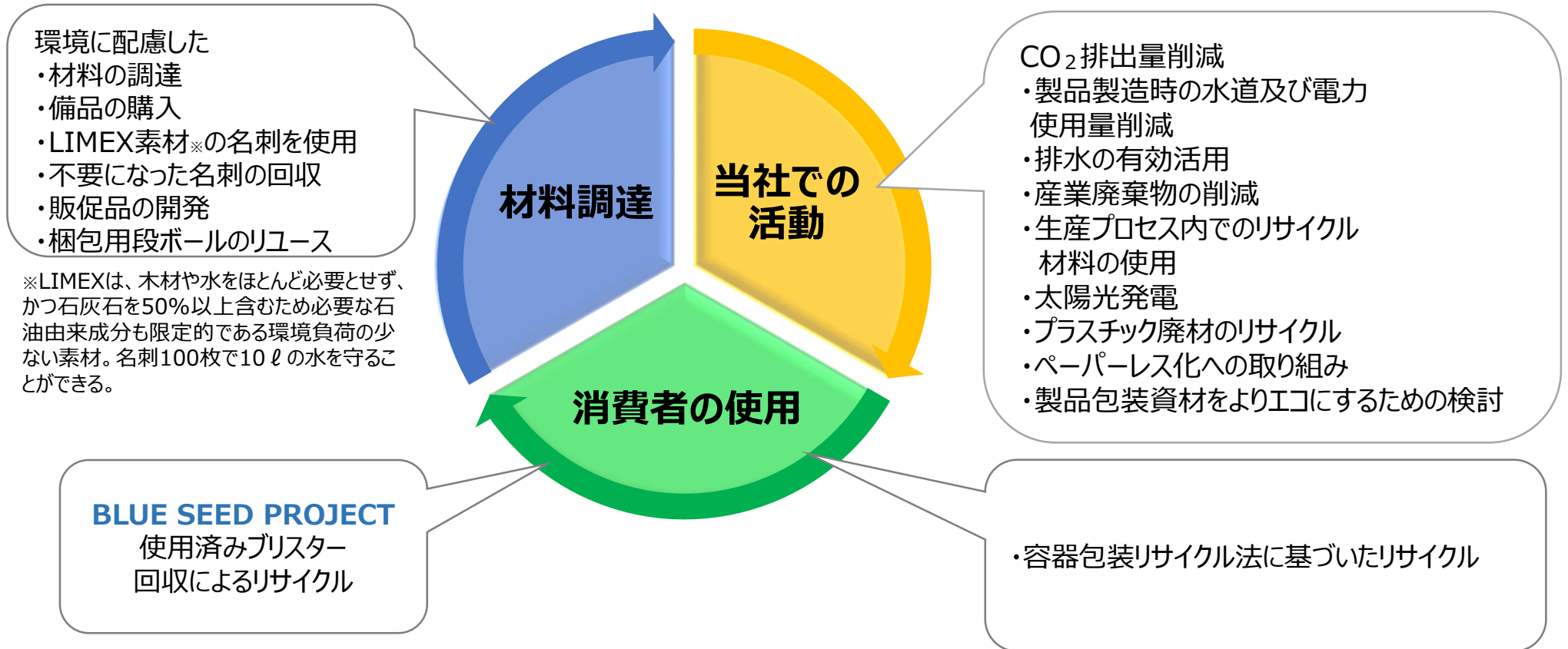


循環型の事業経営を実現し 環境リスクの低減を目指しています

持続的な成長の実現

継続的な社会貢献

市場からの信頼の獲得



環境配慮型の工場設備



効率的なエネルギー利用

電気、ガス、水道から、圧縮空気や高圧 蒸気に至るまで、使用状況を管理し、ムダのない利用を行っています。

太陽光発電

1号棟～3号棟及び保育・児童施設
ふくろうの森の屋上に太陽光発電

システムを設置し、クリーンエネルギーと遮熱効果による資源の有効活用を行っています。



コンタクトレンズの製造で大量に使用される純水。その精製過程で生じる排水も、工場内で再利用できるシステムを構築しています。

水資源の有効活用

2021年4月から、産業廃棄物として処理していたアルミやコンタクトレンズが付着したプラスチックを選別するシステム「ドックス」をリサイクル業者と共同で運用しています。

プラスチック廃材のリサイクル



The logo features a central light blue circle containing the text 'BLUE SEED PROJECT' and a subtitle. This circle is surrounded by a thick, dark blue circular arrow that curves around it, pointing clockwise. The background is a soft-focus illustration of an underwater scene with light rays, various fish, and coral reefs.

BLUE SEED PROJECT

～海に愛(Eye)を～

昨今、社会的課題となっている廃プラスチック問題。
特に海に浮遊している海洋プラスチックが大きく注目を集めています。

プラスチックを商品に使用している企業の責務として、当社の商品に限らずすべての使い捨てコンタクトレンズの空ケースも回収し、再資源化するために発足いたしました。

1人でも多くの方にご参加いただけることで
日本の環境、世界の環境を守ることができます。



回収スキーム



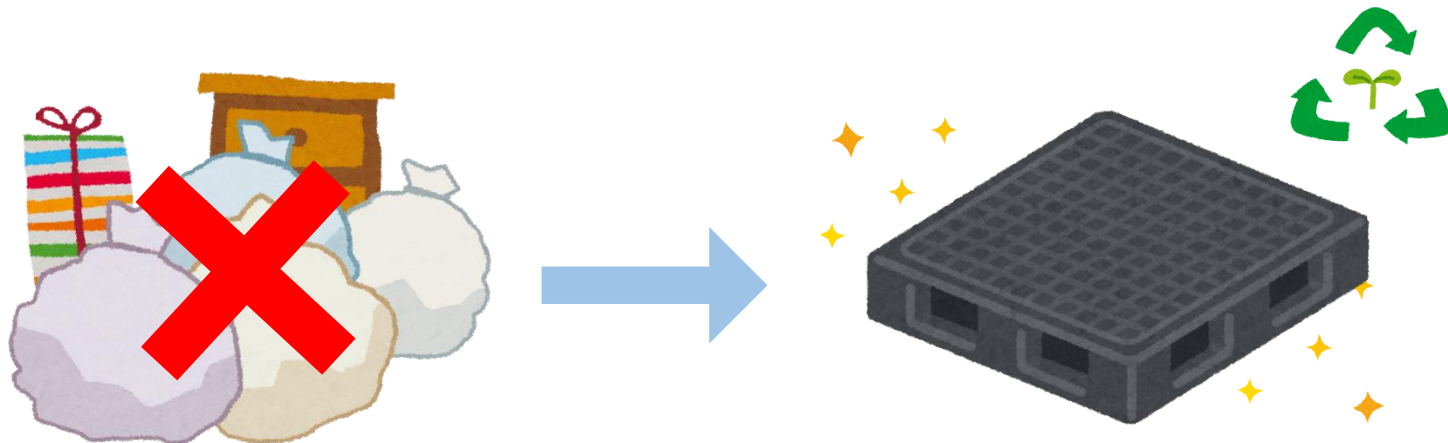
◆物流パレットとは

輸送や物流、保管などに使う、すのこ状の板です。工場やトラック、コンテナ、倉庫などでの荷役作業を扱いやすくするためのもので、運搬の際にはパレット上に荷物を載せて、フォークリフトやハンドリフトで持ち上げて使用します。プラスチックパレットは優れた特徴を数多く持ち、現場の衛生面、安全面、コスト、環境面とさまざまな改善に寄与します。

◆物流パレットを選定した理由

物流パレットは何回でもリサイクルが可能のためです。

他のプラスチック素材は、新しい商品に生まれ変わっても捨てられてしまったら、またゴミが増えてしまいますが、物流パレットなら使えなくなっても、再度溶かすことができ、また物流パレットに生まれ変わります。



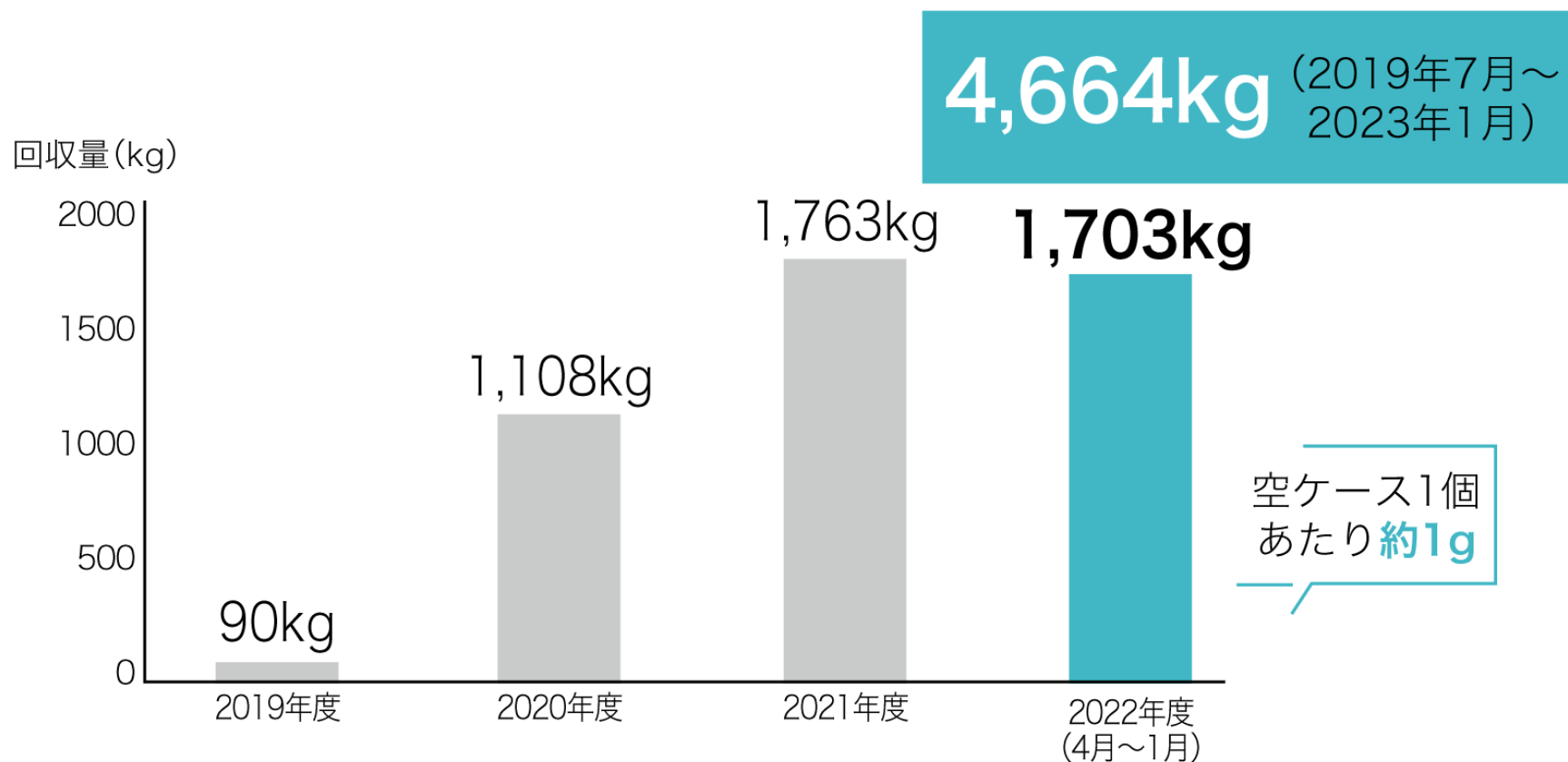
◆協力施設

(2023/1/31現在)

- ◆眼科・CL専門店：656施設
- ◆企業：29社
- ◆学校：4校

合計：695件

◆回収推移



みなさまへのお願い

自社の社会貢献活動、SDGsへの取り組みとして、社員のプリスターを回収していただいている
企業様も随時募集しております。

会社単位、部署単位、有志など規模は問いません。
回収活動にご賛同いただきますよう、何卒宜しくお願い致します。



株式会社アイセイ



御菓子司 寶月堂



株式会社 関電工



株式会社シェアホルダーズ
リレーションサービス



大陽日酸株式会社



都築電気株式会社



東レ株式会社



トヨタL&F埼玉株式会社



シブヤパッケージングシステム株式会社



株式会社鈴木商館
本社ヘリオスIIビル



青翔運輸株式会社



ニプロ株式会社



文京区社会福祉協議会



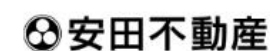
前田建設工業株式会社



三浦工業株式会社



明治安田生命保険相互会社



安田不動産



株式会社LITA

ご参加いただける企業様へ

株式会社シード 広報・SDGs推進室までメールにてお問い合わせください。
(info-pr@seed.co.jp)
POPやチラシ等はデータでお渡しいたします。

POP①、②

このPOPは、Blue Seed Projectの活動内容を詳しく説明しています。上部には「SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS」のロゴと「BLUE SEED PROJECT」のロゴがあります。中央には「SEEDは使い捨てコンタクトレンズのプリスターリサイクル活動に取り組んでいます！」というメッセージが書かれています。下部には「お持ちいただいた使用済みのプリスターはリサイクルされ物流パレットに生まれ変わります！」と「アルミは外してお持ちください」という情報が提供されています。また、「皆さんの協力が必要です！」という呼びかけと、「また、プリスター販売で得た収益については海の保全団体に寄付します！」という寄付の仕組みも説明されています。最下部には「詳しくはHPをチェック→ <https://www.seed.co.jp/blueseed/>」と「BLUESEEDPROJECT」の検索バーが記載されています。

このPOPは、Blue Seed Projectの活動内容を詳しく説明しています。上部には「SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS」のロゴと「BLUE SEED PROJECT」のロゴがあります。中央には「SEEDは使い捨てコンタクトレンズのプリスターリサイクル活動に取り組んでいます!!」というメッセージが書かれています。下部には「お持ちいただいた使用済みのプリスターはリサイクルされ物流パレットに生まれ変わります！」と「また、プリスター販売で得た収益については海の保全団体に寄付します！」という寄付の仕組みも説明されています。最下部には「詳しくはHPをチェック→ <https://www.seed.co.jp/blueseed/>」と「BLUESEEDPROJECT」の検索バーが記載されています。

周知用ミニチラシ①、②

このミニチラシは、Blue Seed Projectの活動内容を簡潔に説明しています。上部には「SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS」のロゴと「BLUE SEED PROJECT」のロゴがあります。中央には「SEEDは使い捨てコンタクトレンズの空ケースリサイクル活動に取り組んでいます！」というメッセージが書かれています。下部には「お持ちいただいた使用済みの空ケースはリサイクルされ物流パレットに生まれ変わります！」と「回収で得た収益の一部を海の保全団体に寄付します！」という寄付の仕組みも説明されています。最下部には「1人でも多くの方にご参加いただき、日本の環境、世界の環境を守るためみなさまのご協力をお願いいたします。」と「詳しくはスタッフまで〜」というメッセージが記載されています。

このミニチラシは、Blue Seed Projectの活動内容を簡潔に説明しています。上部には「SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS」のロゴと「BLUE SEED PROJECT」のロゴがあります。中央には「SEEDは使い捨てコンタクトレンズの空ケースリサイクル活動に取り組んでいます！」というメッセージが書かれています。下部には「お持ちいただいた使用済みの空ケースはリサイクルされ物流パレットになります！」と「回収で得た収益の一部を海の保全団体に寄付します！」という寄付の仕組みも説明されています。最下部には「1人でも多くの方にご参加いただき、日本の環境、世界の環境を守るため皆様のご協力をお願いいたします。」というメッセージが記載されています。

回収BOX貼り付け用

この回収BOX貼り付け用は、Blue Seed Projectの活動内容を簡潔に説明しています。上部には「SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS」のロゴと「BLUE SEED PROJECT」のロゴがあります。中央には「空ケース回収BOX!」という大きな文字が書かれています。下部には「お持ちいただいた使用済みの空ケースはリサイクルされ物流パレットになります！」と「回収で得た収益の一部を海の保全団体に寄付します！」という寄付の仕組みも説明されています。最下部には「SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS」のロゴと「11 気候変動に具体的な対策を」「12 つながる責任をこらえて持続可能な消費と生産を実現する」「13 気候変動に具体的な対策を」「14 海の豊かさを守ろう」「17 海の豊かさを守ろう」というSDGsの目標が記載されています。

令和3年度 彩の国埼玉環境大賞受賞

「ドックス」や「BLUE SEED PROJECT」が環境に関する社会貢献活動として認められ、令和3年度彩の国埼玉環境大賞の事業者部門で大賞を受賞いたしました。

SEED 「見える」をサポートします

2022年2月25日
株式会社シード

コンタクトレンズのシード 令和3年度 彩の国埼玉環境大賞を受賞

コンタクトレンズの製造販売を行う株式会社シード（本社：東京都文京区、代表取締役社長：溝畑 昌広、東証1部：7743）は、カーボンニュートラルと向き合うサーキュラーエコノミーシステムの導入をしており、この活動が環境に関する社会貢献活動として認められ、令和3年度彩の国埼玉環境大賞の事業者部門で大賞を受賞いたしました。

この賞は、埼玉県が環境保全や環境学習等に取組む個人や団体、環境に関する社会貢献活動等を行う企業を表彰し、その功績をたたえるものです。令和3年度は、39組の応募に対し、審査会による審査の結果、県民部門、事業者部門でそれぞれ1団体が大賞として選定され、当社も受賞企業として、2月9日（水）に埼玉県知事公館にて執り行われた表彰式に参加いたしました。



（左より）大野 元裕埼玉県知事、当社生産技術本部 生産管理部 設備管理室 土橋、当社広報・SDGs推進室 及川、株式会社テレビ埼玉 代表取締役社長 川原 泰博氏

【当社が構築したサーキュラーエコノミーシステムの概要】

シード鴻巣研究所（埼玉県鴻巣市）のコンタクトレンズ製造工程で、産業廃棄物として処理していたプラスチック混合物を、有機物に再資源化するフローとして2021年4月にサーキュラーエコノミーシステムを構築いたしました。プラスチック混合物の再資源化は、産業廃棄物リサイクル処理業を担う株式会社タイトウが当社用に開発したプラスチック高圧リサイクルシステム「ドックス」を用いて行っています。コンタクトレンズの製造工程で排出したプラスチック混合物（プラスチック・アルミ・コンタクトレンズ片）を「ドックス」により選別し、分離されたPP（ポリプロピレン）・アルミを有機物として他業者へ販売いたします。PPはプラスチックレットとなり文具や自動車部品等の各種プラスチック製品へ、アルミは再びアルミとして「マテリアルリサイクル」と呼ばれる「モリからモリ」へと生まれ変わります。分離後に残ったコンタクトレンズ片も、産業廃棄物として「サーマルリサイクル」と呼ばれる固形燃料等にリサイクルされます。また、「BLUE SEED PROJECT」ではユーザーから使い捨てコンタクトレンズケースを回収し、リサイクル業者に販売、「物流/レット」に再製品化しています。この活動で得た収益は、海洋ごみ問題解決に向けて活動している一般社団法人 JEAN に全額寄付され、環境保全に役立てられます。

当社は、今後も環境保全への取り組みを行い、サステイナブルな社会やカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。



（左より）大野 元裕埼玉県知事、当社生産技術本部 生産管理部 設備管理室 土橋、当社広報・SDGs推進室 及川、株式会社テレビ埼玉 代表取締役社長 川原 泰博氏

SEED

ご清聴ありがとうございました。



SEED